

保険者努力支援制度について

岐阜県国保運営方針 第5章 抜粋

- ・国民健康保険制度を将来にわたって安定的に運営するとともに、市町村間の医療費水準の格差について平準化を進めるためには、県及び市町村が一体となって医療費の適正化に取り組むことが重要です。そこで、平成32年度までに、保険者努力支援交付金「県分」のすべての評価指標が全国平均並み以上になることを目指して取り組んでいきます。

1 制度の概要

平成30年度からの国保制度改正の目玉の一つとして、保険者としての努力を行う都道府県や市町村に対し国が交付金を交付するインセンティブ制度として創設されたもので、医療費適正化の取組や保険料収納率など国保固有の構造問題への対応等を通じて、保険者機能を発揮し、国保の財政基盤を強化するもの。

令和元年度の国の予算規模は、県分として500億円程度、市町村分として500億円程度、併せて1,000億円規模であるが、来年度は抜本的に強化され新規500億円が拡充される。(別紙参照)

2 県・市町村の評価結果

- 平成30年度評価指標(29年度採点分)の県分及び県内市町村平均獲得点数の全国順位は、ともに39位と低迷。
- 平成30年度に、県と国保連合会が協力して市町村向け研修会を実施するとともに、令和元年度評価指標(30年度採点分)及び令和2年度評価指標(令和元年度採点分)の申請時には、市町村の提出書類のチェック及びアドバイスをを行うなどの支援を強化。
- 30年度評価指標(29年度採点分)と比較し市町村の平均得点率が大きく向上。
- 県分についても、「保険者協議会への積極的関与」等、取組みを強化し、得点率を引き上げた。

<県分獲得点>

獲得年度	得点 ①	満点 ②	得点率 ①/② (a)	全国平均得点率 (b)	(a)-(b)
H30年度	114	210	54.3%	62.9%	△8.6%
R1年度	158	255	62.0%	68.2%	△6.2%
R2年度	161	310	51.9%	54.8%	△2.9%

<県内市町村平均獲得点>

獲得年度	平均得点 ①	満点 ②	得点率 ①/② (a)	全国平均得点率 (b)	(a)-(b)
H30年度	350.88	790	44.4%	50.8%	△6.4%
R1年度	530.33	880	60.3%	57.8%	+2.5%
R2年度	575.05	995	57.8%	55.8%	+2.0%

3 県・市町村の獲得金額

H30年度 14億1520万円(内 県分:6億4905万円、市町村分:7億6615万円)
 R1年度 15億5994万円(内 県分:7億1929万円、市町村分:8億4065万円)
 R2年度 16億0610万円(内 県分:7億4248万円、市町村分:8億6362万円)
 増加額(R2-H30) 1億9090万円(内 県分:9343万円、市町村分:9747万円)

4 課題

新規事業である保険者努力支援交付金拡充分(予防・健康づくり支援)への対応については、交付金の有効活用を図るため、県、市町村ともに予防・健康づくり事業への積極的な取り組みが求められる。